



神奈川土建一般労働組合機関紙

神奈川土建ホームページ 神奈川土建 検索

発行所  
 神奈川土建一般労働組合  
 〒221-0045 横浜市神奈川区  
 神奈川2-19-3  
 建設プラザかながわ  
 ☎045(453)9806(代表)  
 発行人 西川 智幸  
 編集人 岩田 輝幸  
 定価60円  
 (神奈川土建の組合費には上記紙代を含む)

# コロナ禍を支えあう絆

## 組合員事業所のベトナム人実習生を訪ねて



こてを使って工事するホアン・ミン・ホアンさん

いま、建設産業現場では、人材不足が深刻化しています。国土交通省の発表では、2023年にはおよそ21万人が不足するとされています。日本政府はこの間、「東京オリンピック」までに建設労働者が足りない。「即戦力」として外国人技能実習生の活用を」と、安易な人手不足解消策として外国人労働者の受け入れ拡大を打ち出してきました。しかし、日本で働いている外国人労働者は、言葉のハンディなどにつけこまれ、最低賃金を割り込む低賃金で働かされ、パスポートや預金通帳をとりあげて自由を奪われるなど、さまざまな人権侵害に苦しんでいる人たちがいます。

外国人技能実習生の失蹤件数は、大幅に増加しています。「日本で働けば月給20万〜30万円。1日8時間、週5日勤務。寮あり」ときいて、仲介業者に約150万円を支払い来日したが、実際には毎日早朝6時から深夜2時まで働き、休みもなく、「寮」は機具の保管場所、家賃として月2万円が給料から天引きされ、手元には6万円程度しか残らない。7か月が経ったが疲れてしまい、逃げ出した「ベトナム人技能実習生」などの事例が報道されています。そんな中、事業主と労働者が信頼関係を築き上げ、技能実習生を受け入れている組合員事業所を訪ね、お話を聞きました。

茅ヶ崎市の(株)相田は、現在、エクステリアを基礎に、ハウスメーカーやビルダー、町場からの仕事の受注を広がっている創業17年の企業です。社長の相田幸規様は茅ヶ崎寒川支部・北陽分会の分会長になって3年。「やはり建設国保と

か給付が手厚いんですよね。先日社員が入院してすぐ亡くなってしまった。ご家族も含めて助かったのではないかと思います」「こういった制度が多くの事業所で使えるようになるとういことです。組合も大きくなるといけばできることも増えますし」「今後、他業種も含めて交流・学習できる機会が増えていくと思います」と話しています。現在4人のベトナム人



前列4人はベトナム人技能実習生のみなさん 後列中央は(株)相田の相田幸規社長

技能実習生(全員組合加入)を受け入れ、営業しています。社長の相田さんは、実習生について「一生懸命やってくれて助かります」「やる気があり仕事の覚えも早く、頼りになります」と、評価しています。さらに、コロナで入国が遅れている2人が2月に来日するので期待しているとのこと。3年前に寮を建て、1人1部屋とし、4人から毎月15000円の経費以外、家賃は取っていません。

現場で4人の仕事や日常の指導をしている青柳隆幸工事主任は、「母国では普通の日常の事だったかもしれないが、日本に来たばかりのころは、現場の敷地で寝たり、なっている果実や草を食べてしまうこともありました」「彼らは人前で怒られることを最も嫌うので気を付けています」と指導にも心がけているそうです。

ベトナム人実習生のみならずも成長と自信を深めています。グエン・チュン・タイさん(31)は、車両の運転が苦手でしたが、今ではコンボの操作をはじめ運転がうまくなると仲間からも評判です。「ブロック工事が楽しい」というファン・チュン・フンさん(35)は、社長もビックリするほど、工事技術が上達しています。4人は、国に妻子がい

て、フェイスブックで連絡を取り合っているそうです。ホアン・ミン・ホアンさん(25)も2歳の子供と連絡するのが楽しみだと言います。子供は日本語で「もしもし」と応じてくれるそうです。社長も「ほっといても自主的にやってくれるようになった。ホアンは、現場で、他の外国人労働者に指示もできるようになったと喜んでいきます。4人は、「日本に来て良かったと思う。社長や先輩が親切で信頼できる。今の仕事と生活は満足している」との共通の感想を語ってくれました。コロナ禍でもお互いの信頼を基礎に仕事と生活を支えあっている絆を感じました。

**大安吉日**  
 昨年はコロナ感染症に始まり、7年に及ぶ村度政治の安倍首相辞任、アメリカの自国第一主義のトランプ政権の敗退等激動の一年でした。今なお菅政権のもと、コロナによる医療と経済の混乱が続いています。科学的見地に立ったコロナ対策をとる指摘に「自助」のかけ声とお願いに終始し、ワクチン待ちの姿勢を取り続けています。科学は真理を追求します。その学術会議任命に当たっても6人の任命拒否の理由すら明らかにしないという科学者の「真理追求」を嫌がる姿勢こそ菅政権の本質を見せています。今や民主主義は瀕死の状態にあるといえます。日本だけでなく独裁的指導者の増加、ポピュリズムの台頭、新自由主義による格差拡大、そのうえ今回のコロナ危機によって問題がさらに浮き彫りになりました。民主主義の歴史は2500年以上に及ぶとされます。その歴史の上に、人としての人権が日本国憲法によって等しく享受される環境すら怪しくなりつつある今日、私の「煽らず巻き込まず」の信条は組織人としての「失格」と指摘する方もおられることでしょうか。選挙による風潮みや一時的変化は簡単に強権によって崩れ去ることは歴史が物語っています。真実を見つめ粘り強く闘いたい、これが新年の想いです。  
 【南横浜支部 辻 泰司】

# コロナ禍を団結して乗り越え 切実な諸要求を実現する年に

神奈川土建一般労働組合 中央執行委員長 益田 修次



組合員・書記局のみなさん明けましておめでとうございます。今年はどうのようなお正月をお過ごしでしょうか？例年通りの方、帰省出来ずに自宅で過ごされている方など様々でしょう。

昨年の当初より騒がれ出した新型コロナウイルス感染症の混乱の中、組合の活動にも大きな影響を与えられました。そんな中神奈川土建は、すべての建設労働者を視野にした『神奈川土建へ相談に来てほしい』ポスターの貼り出しやQRコードの付のカードの配布など組織の内外に広めてきました。当初はリモートワークが成り立たない建設業で事業の継続・生活不安等々多くの相談が各支部に寄せられました。そして6月には国保の減免・減額の申請始められ

る様になり、より多くの相談仲間が支部事務所に来たに訪れる様になり11月18日までに、コロナ対策諸制度の相談は8515件、建設国保料の減免相談は3453件ありました。合わせて残念ながらコロナウイルスに感染してしまつた仲間の3か月組合費免除の制度も始まつています。組合員の背中を押してくれた役員・そして多くの仲間へ寄り添い相談を受けてもらった書記局のみなさんに感謝致します。

春の強化組織拡大は最終盤に感染者が増加し始め、訪問行動に制限があり厳しい月間でした。秋の月間は各支部で工夫を凝らした訪問行動や電話対話等で、訪問対話数で昨年を大きく上回り

「困った事は組合へ相談を！」と組合の魅力を広げる事が出来ました。本当にありがたうございました。

本来なら年内にも判決出されるはずだった13年目を迎えたアスベスト裁判も、今年には最高裁判所の統一判断が出されます。この判決を手に全国の仲間と力を合わせ我々が望んでいる『建設アスベスト被害者補償基金』制度を早期に成立させる運動を強めましょう！

今年も県内で多くの首長選挙があり、秋までには総選挙もあります。労働組合としてしっかり選挙を戦い、誰が・どこが我々の運動をより進められるかしっかりと内部討議をしていきたいと思ひます。



## 公式ラインで現場変えた CCUSの登録推進を

資本従事者の会長 今泉 健

昨年はコロナによって日本や世界はかなり厳しい経済状況となりました。飲食業は私たち建設

「出さない」を心掛け、細心の注意を払い今年も活動を続けていきますので、宜しくお願いします。

建設キャリアアップシステム(CCUS)は組合全体の1割弱の登録数でまだまだ訴えが弱く、今後の大きな課題と感じています。今年、10職種において職種別で結果し、現実的な要求を出し合い運動の前進に向けて頑張っていきます。その中でも昨年は、神奈川土建公式LINEで、仲間が455人も登録をし、コロナ禍の現場改善要望が数現場あり、実際に元請に要望を出し現場の状況を変えました。

秋の拡大月間においては、資本従事者の会としてはじめて会員拡大目標数をたて、拡大月間に取組み、仲間の協力も

業より大変な状況で、倒産もかなりあると聞いています。私もコロナで打ち合わせが出来ずに仕事の予定が延期や、中止になったり先との読めない状況でした。そのような中、組合書記局の現実に向

と全県で79人の仲間を増やし、大きな力となりました。

建設キャリアアップシステム(CCUS)は組合全体の1割弱の登録数でまだまだ訴えが弱く、今後の大きな課題と感じています。今年、10職種において職種別で結果し、現実的な要求を出し合い運動の前進に向けて頑張っていきます。その中でも昨年は、神奈川土建公式LINEで、仲間が455人も登録をし、コロナ禍の現場改善要望が数現場あり、実際に元請に要望を出し現場の状況を変えました。

秋の拡大月間においては、資本従事者の会としてはじめて会員拡大目標数をたて、拡大月間に取組み、仲間の協力も

## コロナに負けない仲間でも今年もチャレンジしたい

青年部長 菅野 翔平



「集まること」「みんなで楽しむこと」を運動の核にした私たち青年部にとって、コロナ禍で致命的な困難に直面しました。しかし、秋の組織強化

化拡大月間で、掲げた部員目標を超過達成し、40歳卒業で減少した組織人員の回復に大きな足掛かりを作ることが出来ました。各支部の青年部役員と部員の皆さんの頑張り、卒業されたOBの皆様の協力に支えられての成果だと思ひます。

また、困難な情勢のもと、各支部

## こんな時だからこそ励まし合い さらに絆強めて

主婦の会会長 切刀 郁子



新年明けましておめでとうございます。

昨年はコロナの影響で生活が一変した1年。外出自粛から活動の制限や中止が相次ぎ、46年の歴史の中でこんなにも辛く、苦しい月日を送る事になつたとは。

『集まれば元気』の主婦の会は、こんな時だからこそ、仲間と励まし

合い知恵を出し合いながら、各支部でマスク作りや、夏祭り、クリスマス会を楽しみにしてくれていた子ども達へ、また会員

さんへのお誕生日プレゼントを贈る中で、つながりを守り、世代を超えた絆の輪を強くする取り組みに意識して来ました。

そんな中でも春、秋の仲間づくりの月間では、443人の新しい出会いもありました。

今年こそは沢山の笑顔でみんなが幸せに暮らせる為に、社会情勢にも

しつかり耳を傾けた諸運動にも、組合と一緒に頑張っていきます。

今年もさらに皆様の大きなお力添えをお願い致します。

後期高齢者の窓口負担を2倍化する、年金受給額は減らす「年寄いじめ」の政策を推し進めていきます。シニア世代の組合員も大勢がまだまだ現役で、現場も組合活動もがんばっています。普通に暮らせる年金のために、我慢して70歳まで働けという政策は一日も早く変えなければなりません。昨年1月、フランスでは年金改悪反対デモに170万人が参加しました。シニアの会も負けてはいられません。コロナの一日も早い収束を祈りつつ、充実した1年にしていきたいましよう。

## 年寄りいじめの政策やめ 普通に暮らせる年金を

シニア会会長 岡田 清人



昨年は新型コロナウイルスの影響で、イベントを行うことが困難でした。多くのシニア世代の仲間が感染の不安で外出を控え、運動不足とストレスを感じています。

秋の拡大では仲間への声かけ運動に重点を置き、10支部が会員拡大目標を達成し、全体で目標の73.4%、69人の仲間を迎えることができました。

国は「GOTT Oキャンペーン」には熱心ですが、高齢者の暮らしや医療には目を向けず、

合言葉は

# 「基金制度は自分と仲間、その家族を救う」

## 昨年の建設アスベスト訴訟を振り返る

昨年を振り返ると

8月の「全員救済」を力に

何と言っても「全員勝利」。東京高裁前で田淵大輔弁護士が大きく誇らしげに広げて見せた旗を見たあの感動は、忘れられるものではありません。昨年の建設アスベスト訴訟はさらに国と企業の責任を明確・不動にし、全面解決に向けて政治的にも大きな前進を生み出す原動力となりました。

8月28日15時を過ぎ、法廷では判決が読み上げられるなか、第一報として国への連勝と企業責任を認めさせたという「旗」が裁判所前に集まる仲間知らされ、そこにさらなる吉報「全員勝利」は大きな歓声と抑えきれない涙に包まれました。「本当に信じられない思いでした」と振り返る



「全員勝利」を報告する田淵弁護士 (写真中央)

神奈川第2陣原告団長望月道子さんは、この日裁判所から新型コロナウイルス感染症対策として、「基礎疾患を抱える本人原告は密閉された法廷への入廷は遠慮してもら



支部の仲間と喜ぶ望月原告団長

きたい」とのこと、仲間とともに裁判所前まで機していました。「あの日はとにかく暑くて、気分も悪くなってしまったのですが、本当にうれしくて」と語る望月さん。事業主であった望月さんは横浜地裁では国や企業への責任を認めさせることはできませんでした。当初は労働者同様に働いていたとしても、一人親方や事業主については法律上国には責任がないというところでもない判断がまかり通っていました。しかし、一昨年の大阪高裁判決を皮切りに一人親方・中小事業主も労働者同様に保護・救済すべきとする判決が続いていま

安全な労働環境が必要であることに、労働者も一人親方・事業主も関係ありません。法廷内での原告団・弁護団の闘いとともに、職人基本法や建設業での働き方をめぐる議論の進展、そして全連総連とともに私たちが進める処遇改善運動が大きく裁判を動かしています。

### 基礎疾患：それは誰の責任か

「もしも何かあったら、コロナのせいじゃない。重症化せざるをえない体にしたのはアスベストだ。その危険性をわかっていた国と企業。私が命を落とすことがあったら

### だから基金制度

「当時も世界的に画期的な法律であるとされましたが、公害健康被害補償制度というのがあって、1974年施行から現在に至るまで、公害で被害にあわれた方に全国の汚染物質排出企業と国が拠出して、裁判などせずに被害者に補償給付をしています。アスベストに関してもその使用量をもとに国と企業が半分ずつ拠出すれば同様の制度



牧島議員の賛同署名を受け取った西相支部武藤書記長

の仲間である建設横浜を中心とした働きかけが実っています。菅総理をはじめ多くの著名な国會議員が名を連ねる自民党建設連での決議も後押しとなつていようです。その背後には全連総連をはじめとする多くの建設に動く仲間の声として今後若い技術者が入職しやすい、働きやすい建設業の実現、処遇改善の訴えがあります。11月8日冷たい雨に見舞われた日比谷野音での千人集会には初めて公明党議員が参加し、被害根絶に向けて発言をしています。原告団や地元国会議員要請として長年にわたり神奈川土建西相支部が要請してきたにもかかわらず、

アスベスト根絶・基金創設の賛同署名を拒んできた自民党議員もようやく署名を交わしてくれました。私たちの目指す早期全面解決・基金制度創設にむけて大きく状況は前進しています。今年、県内まだ残る意見書未採択・否決自治体の働きかけ、あと数人となった国会議員に対して賛同署名をもとめること、そして、なによりこの春に控える最高裁判決とともに「基金制度は自分と仲間、その家族を救う」を合言葉に創設元年にむけて、多くの仲間がアスベスト被害と基金の必要性を広めていきたいと思います。

組合で闘ってね」コロナ禍の不安が続く中、基礎疾患を抱えた本人原告にとって神奈川から東京高裁・最高裁に向かうこと自体がまさに「命がけ」です。

なぜ、国も石綿含有建材メーカーもその責任が明確であるにもかかわらず、被害者本人とその家族が命をかけて裁判を続けなくてはならないのでしょうか？

西村弁護士の講演の中でも触れられましたが、横浜市議会は昨年10月に補償基金制度創設を含む国への意見書を全会一致で採択しました。神建連

を作ることには可能だし、被害者救済としても有効です」と、先日「建設石綿被害補償基金制度学習会(主催神奈川土建)」で講演いただいた西村雄弁護士は、公害被害と闘ってきた三重県四日市出身。目の前で多くの被害者と接し、弁護士として多くの公害裁判の先頭に立つて、東京大気汚染訴訟をはじめとする被害者救済を勝ち取ってきた。

西村弁護士の講演の中

建設アスベスト訴訟 判決の推移

判決年	原告団	裁判所の動き	国の責任		建材企業の責任
			労働者	一人親方・事業主	
2012年	神奈川1陣	①横浜地裁	×	×	×
2014年	東京1陣	①東京地裁	○	×	×
2014年	九州1陣	①福岡地裁	○	×	×
2016年	大阪1陣	①大阪地裁	○	×	×
2016年	京都1陣	①京都地裁	○	×	○
2016年	北海道1陣	①札幌地裁	○	×	×
2017年	神奈川2陣	①横浜地裁	○	×	×
2017年	神奈川1陣	②東京高裁	○	×	×
2018年	東京1陣	②東京高裁	○	○	×
2018年	京都1陣	②大阪高裁	○	○	○
2018年	大阪1陣	②大阪高裁	○	○	○
2019年	九州1陣	②福岡高裁	○	○	○
2019年	神奈川2陣	②東京高裁	○	○	○
2020年	東京2陣	①東京地裁	○	○	○

最高裁判所 高等裁判所 二審係属中

# イギリスの建設産業の 実態と労使交渉機構の有用性

昨年2月22日から2月28日、建設政策研究所30周年記念事業の一環として「労使関係と労働協約の歴史・イギリスにおける現状を学ぶ」とした海外視察に参加しました。

## ロンドン市内の大型開発現場視察 建設現場が労働組合の活動舞台

イギリスの労働組合組織率は約26%。イギリス最大の産業別労働組合である「ユニイト(UNITE)」の協力で、ロンドン市内の大型開発現場を視察しました。ユニイトは、建設産業だけでなく、製造業や公務分野など20以上の産業別部会を持つ一般労働組合で、組合員125万人を組織しています。

## 労働協約の労使の視点の違い

ユニイトとGMB(イギリス第3位60万人の労働組合)の2組合と、使用者側9団体が労働協約について協議する「建設産業合同労使協議会(CIJC)」という団体交渉機構では、「建設産業合同労使協議会労働協約(CIJC協約)」を2年おきに締結し公開しています。

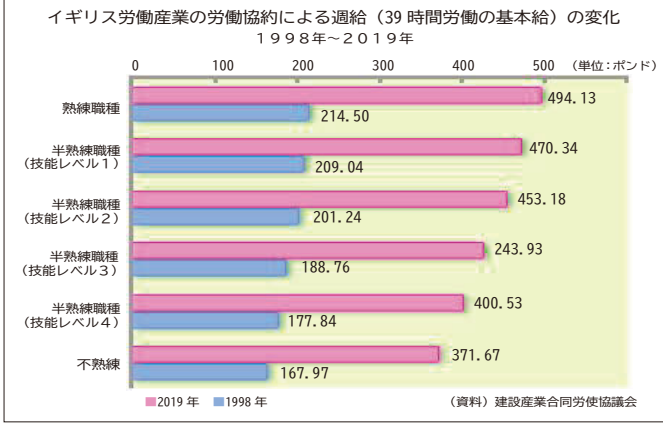


CIJCとの懇談の様子

CIJC協約には、賃金、交通費、有給休暇、病気休暇、労働時間、退職金制度等が定められています。賃金は6ランク、週の労働時間は39時間、割増賃金は平日1.5倍、土日は2倍です。熟練工



現場内のUNITE掲示板



労働組合側は、CIJC協約に対し、特にロンドン市内の建設技能労働者が満足できる水準にない、より高い水準の現場個別の労働協約を実現しようとして運動しています。

現在、地域県内ゼネコン4社と「建設技能労働者の処遇改善」についてパートナーシップ協約を結んでいます。その4社を中心に地域建設産業で

CCUSJの違うイギリスの労働組合側・使用者側と懇談し確

認したことです。イギリスでは、「CCUS(建設産業技能証明カード)賃上げ」とはならないという認識を両者とも持っていました。CCUSは技能証明制度で190万人がカードを持ち、現在は安全衛生のテストを受けた技能者登録のために使われています。前段の労働協約上の6ランクの賃金はCCUSで定められるものではなく、労働協約で決められ、2年で2倍以上の賃金上昇

となつていきます。日本ではCCUSの能力評価制度が策定され、職種別の年収目標設定がされようとしています。国交省や一次専門「工事業」などの業界団体で議論が始まっていますが、その年収目標を実現するために国交省は様々な施策を行うと思われま。しかし施策だけでは賃金規制がなく、根本的な賃上げは、産業別の「労働協約」で実現するしかありません。

## 労働協約実現に向けて 労働者供給事業を足掛かりに

イギリスのような労使交渉を実現するために、大手ゼネコンを中心とした使用者側と対等に交渉ができる力量と、大きな組織を組合側が持ち、労働者の権利と平等を勝ち取るために、産業の民主化を全力で進めなければなりません。神奈川土建では、建設技能労働者の処遇改善に向け2018年から労働者供給事業にかかわる「労働協約締結運動」をはじめて

CCUSJだけでは賃金を含めた技能労働者の処遇改善は実現できません。処遇改善を進めるためには労働協約について学び、労務費にシワ寄せがくる建設産業特有の構造を変える必要があります。日建連では労務費を明示した見積書提出が徹底されてきています。しかし、見積書に労務費を明示するだけでは規制はなく、その先には、労働協約による賃金支払い遵守を定めた規制が求められます。

本部賃金対策部担当 井上真一

### 組合が組合員を事業所に送り出す 労働者供給事業の取り組み

年度	人数
2011	1,185
2012	956
2013	1,447
2014	6,757
2015	5,875
2016	24,968
2017	9,458
2018	13,551

労働者供給事業は、賃金や労働時間を含む労働条件を組合と事業所が取り決め、期間を定めて組合員を事業所に労働者として送り出す事業です。建設産業の労働者供給事業は、急仮設住宅の建設に携わりました。首都圏の建設組合を中心に、仲間の仕事確保と処遇改善のため、この事業の推進運動

が取りくまれています。神奈川土建は、組合内事業所5社と労働者供給事業にかかわる労働協約を締結し、組合員を送り出しています。2021年は、建築大工、防水工、配管工、土工、建設機械オペレーターの5職種から労働者募集の依頼があり、その都度送り出した

### 現場宣伝を通じて LINE登録をすすめる

現場改善運動の実践

神奈川土建は昨年、全支部での現場宣伝運動を提起し、17支部が秋までに実施、公式LINE登録者は456人(12月7日現在)となりました。7月に横浜中央支部が

れ、元請ゼネコンへ朝礼の3密回避や現場内の周知について改善を要請しました。元請ゼネコンは現場内でコロナ感染者が出たことを認め、現場内での周知徹底を約束する連絡が組合へ届きました。他にも、数力所の現場でコロナ対策の改善要望が届き、元請ゼネコンへ是正を要請し、現場改善を行って

2020年3月にとりまとめた「建設キャリアアップシステム普及・活用に向けた官民施策パッケージ」に基づき、2023年度から「あらゆる工事でのCCUS完全実施」に向けて、建設業退職金共済制度の履行強化や社会保険加入の確実厳格化、レベルに応じた技能者の処遇実現など、C

CCUSについて考える 技術技能の向上と就労の蓄積をすすめるよう

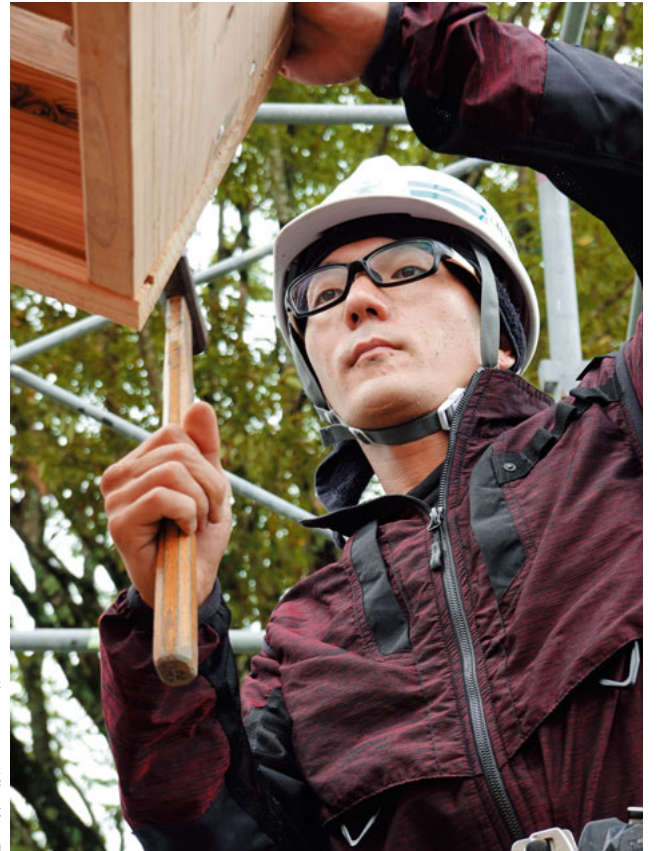
神奈川土建は資格取得を推進し、就労履歴に基づいたCCUS4段階の能力評価向上とその能力にあった処遇を求めています。昨年、全20支部がCCUS認定登録機関となり、秋から組合を通して全35職種の能力評価が可能となりました。全丁場でのCCUS登録を目指し、仲間を声を掛けCCUSの登録を進めてい

# 被災地の熊本へ大工組合員供給

## 木造の仮設住宅を612戸建設



協力して仮設住宅を建設する



作業を行う柏さん

JBN(全国工務店協会)と全建総連で構成する全木協(全国木造建設事業協会)は、甚大な住宅被害を受けた熊本県の要請を受け、被災者のために応急仮設木造住宅の建設を進めました。神奈川土建からは、16人の大工組合員が総連の労働者供給事業として現地就労しました。全木協の住宅建設は、6市町村20団地、612戸となり、12月3日に引き渡しを完了しました。

### 仲間の力強さ実感 いい経験積めた

これまで組合の仲間がいろいろな被災地支援にいらっているという話を聞いていましたが、自分たちは参加したことはありませんでした。やはり応援にいかなきやとは思っていたけれど、仮設住宅がどのように建てられているのかも知らないから、まずは知ることが必要だなと、あとは仲間が応援に駆けつけているのに、自分たちは黙ってみただけでいいのかという思いで参加しました。



高橋さんと柏さん

から集まった職人が70人位いたんですが、現場を取り仕切っている現地の工務店の方も大勢の職人への指示や管理は、経験がなかったようで戸惑っていました。そうしたなかでも神奈川土建の仲間が自然に集まってグループができて、仲間を話し合おうまながら作業を進めてうまく造作することができました。

前回の熊本地震の仮設住宅建設に参加経験がある松井善一さん(平塚支部)は、

【平塚支部・高橋武志・柏龍一】  
忙しいながらも楽しい仕事で、被災地の職人さんからも感謝されて連絡先を交換したりと人間のつながりも深まりました。幸い神奈川では大規模な自然災害は起きていないですが、災害が起きた時に備えるためにはみんな一回でも二回でも現地に行って経験を積んでおくことが大事で、そのために組合が積極的に声をかけることが大切だと感じました。

部(組合員)がいたので作業環境を整えてもらった。他にも仮設作業に参加経験がある土建の仲間がいろいろ教えてくれました。土建の仲間と相談して問題を解決していく、土建の仲間の力強さを実感しました。



外崎光悦さん

忙しいながらも楽しい仕事で、被災地の職人さんからも感謝されて連絡先を交換したりと人間のつながりも深まりました。

私は9月6日に熊本県八代市に入り、そこから現場となる5キロ先の人吉市にある村山公園グラウンド、棟数の一番多い現場に配属となりました。初日は50人ほどの地元や地方の仲間が5人と6人グループになり土台柱を建て、終わったら空いている棟へ移動し、毎日毎日建てました。

住宅建設では、今回新たにコロナ禍での避難生活の長期化も想定して、家族の命や家を失うなど、つらい記憶を呼び起こすかもしれない雨音を軽減する効果のある瓦屋根や吸音性のある断熱材を全戸に採用しています。これは、全木協と協力関係にある島根県の瓦業者(石州瓦工業組合)の支援で実現しました。

## 全木協の優位性

- 地元工務店が施工し、地域建材店から関連資材等を購入(地域散財含む)するため、被災地域の復旧・復興を側面的に支援することになる(経済効果を有する)。また建設後のアフターメンテナンス対応も容易となる。
- 発災後、3カ月程度は民間工事が完全にストップするため、被災地の日給月払いの技能労働者は収入が得られなくなる。このため、技能労働者の就労機会を確保することで、一定程度の生活安定を図ることができる。
- 全国組織であるため、被災地域の団体が対応が困難となった場合であっても、施工工務店や技能労働者を広域的に支援することが可能。
- 東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨、台風19号(長野県)、熊本豪雨における応急仮設木造住宅建設の実績があり、これらの知見を含めて、被災者に対して一定水準以上の性能を有する応急仮設住宅を速やかに建設することが可能。
- 主幹事工務店と全建総連が労働協約を締結し、公共工事設計労務単価の全国最高水準の金額が賃金として支払われる(重曹下請け構造ではなく事業者と労働者が水平な関係性のため支払い可能)
- 地域の復旧・復興に携わることで、都道府県庁を含めた行政との関係性がより強固となる。
- 復興公営住宅や自立再建型の木造住宅の建設(継続的な仕事確保)につながる。
- 協定締結団体の会員は、経営事項審査で20点加点される。

### 災害協定を締結した都道府県・政令指定都市

北海道	北海道
東北	青森県・秋田県・山形県
関東	茨城県・埼玉県・東京都・神奈川県・千葉県・山梨県
北信越	長野県・富山県・福井県
東海	静岡県・愛知県・岐阜県・三重県
関西	滋賀県・京都府・兵庫県・大阪府・和歌山県
中国	岡山県・広島県・山口県・島根県
四国	愛媛県・香川県・高知県・徳島県
九州	福岡県・長崎県・佐賀県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県
指定都市	神戸市・岡山市・横浜市・川崎市・相模原市・福岡市・北九州市・名古屋市

計37都道府県・8指定都市(2020年10月末時点)

### 応急仮設住宅建設における労働条件

項目	内容
対象職種	大工、手元(土木職:杭打ち、トレンチ掘削、パイプ埋設、板金、大工以外の建設業従事者等)但し、車両系建設機械、プレーカーの有資格者は大工職の賃金とする
実務経験・年齢	大工:実務経験3年程度以上、上限70歳程度 手元:上限60歳程度
賃金	大工等26,000円 手元19,000円 ・休日(現場指定含む)は賃金支払いの対象外 ・着工遅延による賃金補償は10,000円程度
交通費	県内交通費 ・一律1日1,000円。賃金と共に振り込み
労働時間	08:00~18:00(8時間労働 片付け時間含む 休憩120分) ・施工最終日は早めに終了の場合あり。
労働期間	原則3日以上(1日でも可)

注)労働条件は全木協総会で毎年確認します



# 伝えるたい福島は今

## 福島第一原発事故から10年、被災地をめぐる

東日本大震災、福島第一原発事故から間もなく10年。11月28日から2日間、神奈川土建厚木支部主催の「福島第一原発被災地視察ツアー」がおこなわれ23人が参加しました。いわき市でガイドの伊東達也氏(原発問題住民運動全国連絡センター筆頭代表委員)と合流。バスの車内で車窓を眺めながら説明をつけた。伊東氏は、「福島がこうなっているんだ」と多くの人に伝えてほしい。これが私の願いです」と参加者にむかい話始めた。



集まった署名を伊東さん(右)に手渡す

被災者の気持ちをよみこみにじり、福島の復興のためだといひ、石炭火力発電所を建設している広野町。「私たちがとって踏んだり蹴ったり」と伊東さん。以前は山や畑だったところに比較的新しいアパートや宿舎が続き。

多くの原発労働者が暮らしています。その一方で多くの住民がいわき市などへ避難をしたままです(いわき市2万人)。2016年には大手スーパー「イオン」がオープン。住民の帰還のためのアピールだと伊東氏。大切な町役場の駐車場(町所有地)をつぶし、その場所にイオンを誘致することが議会で議決された。

### オンラインピックのために作られた「駅」

「ここはぜひ見てほしい」と向かったのはJビレッジ。福島第一原発事故後、ここJビレッジから復興がスタートしました。全



帰宅困難区域との境界。同じ町内で分断され許可証ないと入れない

難地域です。しかし左側の民家にも人の気配はあります。片側1車線の道路をはさんで、「戻っても良い場所とまだ駄目なところ」が線引

### 過酷な労働環境、ピンハネ横行から労働者を守れ

渡辺 博之さん(元いわき市議)



「自分は原発を動かしてきた責任があるので、死を覚悟して働いた。現場はまさに『戦場』で、広島や長崎はこんな感じだったのかと考えた。夜は避難先のいわき市の学校体育館で眠り、今日自分は死ぬかも知れないと思いつながら原発に向かった」。事故当時、20代の労働者は語りました。

多くの労働者から、異常な暑さ、息苦しさ、常に被爆事故と隣り合わせの恐怖感の中の作業実態が寄せられました。しかし、「危険手当はたった3千円」、「手当も全てピンはねされ賃金は1日1万1千円」と許されない現状が次々に。労働者は裁判で闘い、不十分な危険手当を支払う会社も出ています。原発労働者を救済するために、告発で内部の問題を知り改善させていくこと、ピンハネをやめさせることで「原力カムラ」の資金を断つことが必要です。労働者の声に寄り添い、激励を続けながら一緒に闘っていききたい。確実に事故を収束させるためにも。

### 参加者の声

#### 原発再稼働は反対

原発が計画された頃から、伊東さんと早川さんは一緒に危険性を訴えてきた。国内外の事故がおこるたび国や東電に安全対策を求め、今も市民と共に闘っていて、とても感銘を受けました。各地の原発再稼働は反対です。



高橋政雄さん

#### 対岸の火事ではない

今ではほとんどメディア



佐々木昂さん

### 多くの仲間体験してほしい



石井直喜さん

映像で見る福島ではなく、自分の目で見て、肌で感じることはとても大切なことだと思ふ。多くの仲間にも体験してほしい(今後の組合活動(アスベスト訴訟や平和活動など)に活かしていきたい。

## 「元の生活に戻してほしい」被災者に寄り添う復興を

宝鏡寺住職 早川篤雄さん

電力企業と国家の傲岸に立ち向かって40年 力及ばず 原発は本性を剥き出し ふるさとの過去・現在・未来を奪った

2012年3月11日に宝鏡寺に建てられる「原発悔悛・伝言の碑」の冒頭です。この40年、原発反対

国から多くの労働者がここに集結し現場へとむかった場所です。Jビレッジは東京オリピックの聖火リレーのスタート地点の予定でした。少しくと「ここを見てください。もっと下です」。伊東氏の声に窓から下を眺めると、谷底にきれいな駅舎「Jビレッジ駅」が新築されていた。「福島が復興したことのアピールだよ。誰も使わない駅なのに」と伊東氏は話します。Jビレッジは東電が原子力発電所立地地域の地域振興事業の一つとして総工費130億円を投じて建設。1997年に財

政難に困っていると気づいた東電は福島県へ無償で譲渡しました。伊東氏は「タダより安いものはない」と反対のチラシを作成したが駄目でした。当時マスコミは「大きなプレゼントをくれる東電」というキャンペーンをはっていたのです。

### 荒れ果てた街並み道を挟んで避難区域

バスは北上し富岡町へ。車窓からの景色も変わりあたり一面雑草が生い茂っている。「ここは昔田んぼだったところ。ぜひ写真におさめて」と伊東さん。

6号線から少し住宅街にはいると線量が高く なってきた。「この道をはさんで、右側が帰宅困



甚大な被害のあった浪江町請戸地区で

福島第一原発事故から10年、インフラや箱もの

### 子どもたちの声も聞こえない

一方、住民を待ちながら雑草に覆われた空き家が、「早く壊してくれ」と泣いているようです。伊藤さんは「戻らない人たちの中で、最も子どもたち(子どもを持つ若い世代)が多く、小中学生はいまだに震災前の9%しか戻っていない」と強調。土曜の午後の視察でしたが、子どもたち姿をどこにも見ることができなかった。

今ではほとんどメディア



佐々木昂さん

# 核兵器禁止基本条約 **いよいよ** 発効 署名を力に政治動かそう



原爆投下から70年の歳月が経ち、「後世の人びとが生き地獄を体験しないように、生きていくうちに何としても核兵器の無い世界を実現したい」という切実な想いから、被爆者の方々が2016年4月よりとりくみ始めた「ヒバクシャ国際署名」。神奈川土建でも4年間で62,419筆を集め、全世界では12,612,798筆(2020年9月18日現在)もの署名が集まりました。

この署名運動の力もあって、この間、核廃絶「核兵器禁止条約」が採択されたという歴史的快挙が生まれました。

2020年10月24日、核兵器禁止条約批准国が50カ国に達し、いよいよこの条約は、1月22日に発効の日を迎え、その日を境に、核兵器は開発、実験、製造、貯蔵、使用、威嚇のすべてにおいて違法となります。これは、核兵器の無い世界への大きな一歩で、まさに新しい時代の扉が開かれる瞬間を迎えるものです。被爆者をはじめ、世界中の多くの人びとが喜びと歓迎の声をあげています。



しかし、驚くことに、日本政府は、核大国のアメリカに同調し、この条約に署名も批准もしないという背を向け続けています。日本は世界で唯一、原爆を落とされ、広島と長崎の街は地獄と化し、何十万人もの日本国民が想像を絶する苦しみのかたき死んでいくという悲劇



サンタ・フラッシュモブ(上)、多くの方が署名してくれた(下) = 12月6日、桜木町

を体験した国です。本来であれば日本は、その被害の実相と被爆者の苦しみを世界に伝え、核兵器廃絶の先頭に立つべき責任のある国ではないでしょうか。それがこんな恥ずべき態度を取るなんて許すことができません。今、日本国民の70%が「禁止条約に参加すべき」と答えています。この国民の声と願いを日本政府に届ける署名「唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」のとりくみが始まりました。

「ヒバクシャ国際署名」は、世界の国々とその国民の人びとを、核兵器を違法とする新しい時代の扉の向こうへと導きました。今度の署名を武器に、日本政府を動かす、私たち日本国民も新しい時代の扉の向こうへと進みましょう。日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を必ず実現させましょう。

(天野 武)

## 上瀬谷通信基地に 巨大テーマパーク構想

～横浜市の無謀な計画～

莫大な費用、自然破壊、土壌汚染…問題は山積み



上瀬谷基地懇の調査

上瀬谷通信基地の返還が実現してから5年、横浜市の「巨大テーマパーク構想」が大問題になっています。横浜市はこのテーマパークに東京ディズニーリゾート並みの年間1500万人の来場者を見込んでおり、これを前提に計画を進めています。交渉していた米大手映画会社が撤退したことが報道されており、「コロナ禍でこの計画は妥当なものなのか検証が必要です」。

実際に様々な問題が懸念されます。まず1500万人を迎え入れる交通整備に莫大な税金が投入され、瀬谷駅からわずか2・6キロの新交通システムだけで450億円もの費用が想定されています。交通量が増えれば渋滞が深刻化し、保土ケ谷バイパスや環状4号線がさらに混雑することになります。地下道路の整備に伴う地盤劣化の不安や、整備のための運搬トラックによる騒音も地元住民に大きな負担となります。豊かな自然と生態系が破壊されることも懸念され、米軍が原状回復せず返還した土壌は有害物質で汚染されています。テーマパークの誘致

と引き換えに失うものはあまりに大きく、横浜市の計画は無謀と言えます。

**長年の運動で返還を実現**

上瀬谷地域は歴史的に主に生糸を生産するために桑の木を栽培し、紡績工場もあったのですが、旧日本海軍が基地として占領し、戦後は米軍の受信基地として使われました。242ヘクタールにも及ぶ広大な土地とその周辺では通信障害除去のためとして建造物の高さやアンテナの設置も規制されました。

1996年に米軍は地上での通信基地機能を必要としなくなりましたが、日米地位協定に反し



て米軍住宅の建設計画を進めようとしたため、基地返還と跡地利用を求めて懇談会が発足しました。地元住民や神奈川土建等の労組民主団体らが結束し1万人アンケートや平和祭りなどで共同を広げ、2004年9月に日米合同委員会で返還合意され、2015年6月ようやく返還されました。

市民の要望よりも企業の利益を優先

返還後、跡地利用計画は横浜市が引き継ぐことになりましたが、多数の地元住民が自然を享受できるレクリエーション空間や防災拠点としての立地を要望していました。それを反映させず、相鉄ホールディングが進める海外企業を誘致する事業を優先させました。

上瀬谷基地は地権者や周辺住民が大きな犠牲を払って取り戻した土地です。だからこそ、この事業を推進するには十分な説明と地元住民の理解は不可欠で、市民の声が反映されなければなりません。

(横浜西支部・内村克史)

### 神奈川土建 イメージキャラクター 愛称募集

わたしの名前は『かな』

よろしくネ!



神奈川土建

仲間の皆さんから寄せられた沢山の応募を踏まえ、キャラクター

の生みの親である動画作家の近藤さんと相談した結果、神奈川土建イメージキャラクターの名前が『かな』に決定しました。

現場で働く仲間、かなちゃん、の活躍に乞うご期待!!

#### ◆近藤勝也さんプロフィール

映画「天空の城ラピュタ」で原画家としてスタジオジブリ作品に初参加し、「魔女の宅急便」では初めて作画監督を務める。代表作に「海がきこえる」、「雲のように風のように」、「王立宇宙軍 オネアミスの翼」など。



安田菜津紀さんプロフィール  
1987年神奈川県生まれ。NPO法人Dialogue for People (ダイアローグフォーピープル/D4P) 所属フォトジャーナリスト。同団体の副代表。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『写真で伝える仕事 - 世界の子どもたちと向き合って-』(日本写真企画)、他。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

安田菜津紀さんの活動はウェブサイトをチェック!▶



# 足もとから輪を広げよう

神奈川機関紙印刷所60周年

安田 菜津紀さん講演

11月14日、機関紙「けんせつ神奈川」を印刷する神奈川機関紙印刷所の創立60周年記念「分断から共生へー安田菜津紀WEB講演会」がおこなわれました。当日は利用者からの参加のほか、大学生や社員30人が講演を聞き、多くの方がWEB視聴しました。

## 取材先は自分たちの意思で決定

安田さんは冒頭、私たちの機関紙活動が「身近なところ、足元から輪を作ってきた」とし、今日の講演を「足元から輪を広げる」ということをキーワードにしながら、国内外での取材を通じて感じたことを写真を通してわかちあひながら、私たちに何ができるか考えていく機会にしたいと話しました。

フォトジャーナリストとして活躍する安田さんは写真を通して、今世界の中(日本も含めて)で何が起きているかを伝えていきます。新聞社のカメラマンは会社側からどこに行くと指示されますが、安田さんたちは「どこに行ったらいいの

だろうか?どんな写真を撮れば伝わるのか」を常に自分の意思で決めなければなりません。

## 世界で100人に1人が避難生活

新型コロナウイルスの影響で、1月から取材に行けていません。こんなに長く日本にいたのは初めてです。いま、コロナの影響で海外取材できず、海への向こうの情報を伝えることができないこと以上に深刻だと思っていることがあると、安田さんは私たちに「8000万人」という数字を示しました。この数字は6月20日、世界難民の日を前に発表された「国内外で避難生活をしている人数の8000万人」です。100人に1人がこの世界のどこかで避難生活をしてい



右足を失ったサラちゃん。もうこんなことは繰り返してはならないと、母のナリマンさんは言う。 ©安田菜津紀/Dialogue for People

## 「大きい人たちに伝えて」サラちゃんのつばき

る現実に安田さんは、国際問題を発信している時、「今、日本が大変なことを知る必要があるのか?海外の人達に手を差し伸べる必要があるのか」と必ず問われます。「これを問われたとき、みなさんはどうですか?」と投げかけました。もう一つの数字、「44人」。昨年2019年に日本で難民認定をうけた人数です。申請は1万人、率でいうとたった0.4%。これは欧米諸国と比べ極端に低い数字です。国境に壁を作ったトランプ政権のアメリカでも30%です。今の難民認定の低さは、例えば自然災害がおこり1000人のうち、避難所に入れるのが4人ということ。残り99人は避難させずに、難民だと証明してくださいと言っている、こ

れが今の日本の実体です。「大きい人たちに伝えて」サラちゃん。2011年3月と聞いて、私たちは東日本大震災・福島第一原発事故をまず思い出しますが、海に向こうに目をやるとシリアで戦争が始まった時でもありません。2019年10月、シリア北部の街に暮らすサラちゃん一家。戦禍から逃れるために、大人たちが荷物をまとめている間、子どもたちは家の外で遊んでいました。突然、「ドーン!」という爆音。サラちゃんは爆弾の破片で右足を失ってしまいました。(写真右)一緒にいたサラちゃんの兄(13才)は即死、もう一人の兄(11)も右目に重傷をうけました。戦時中のシリアでは、十分な治療はで

## 共感伝えることから

きないと、サラちゃんの手術のためイラクへと向かいました。大手術を終えたサラちゃんも、「何も悪いことをしていないのに...」とベッドの上で小さくつぶやきます。「もうこんなことは止めて、大きい人たちに伝えて」。サラちゃんの言う「大きい人」とは、戦争などを起こす「大人たち」です。「その言葉は誰かではなく、私たちがひとりひとりに対して投げかけられたもののように響きました」と安田さん。

東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県陸前高田市。当時安田さんの義理の両親が暮らしていました。震災直後に駆け付け、7万本もあった松林でたった一本だけ残った松の木を「津波に耐えてすごい」と瞬時に撮影しました。しかし、その写真を見た義理の父からは、「この街で暮らしている人にとって一本松は『希望』にみえるかもしれないが、ここで暮らす人々には、『一本しか』残らなかった」と言われ、威力を思い出すと言われました。安田さんは「いったい誰の立場にたつて取材していたのだから」と考えさせられます。その後、取材先の仮設住宅で、シリア難民の話をする機会がありまし

た。ある年配の方が「避難生活は人生3回目だけど、国を追い出されたシリアの人たちよりはまし」と自分も大変な状況なのに、難民支援の取組を勧めてくれた。写真と記事で伝えるのがフォト

## 技術センターだより

## 資格講習会のご案内



### 神奈川土建の指定講習

- 足場の組み立て等作業主任者技能講習 (受講料: 10,000円、休憩を除く14時間講習) 2月14日(日)~15日(月) 会場: 建設プラザかながわ
- 職長・安全衛生責任者教育-リスクアセスメント含む- (受講料16,000円、休憩を除く14時間講習) 3月21日(日)~22日(月) 会場: 建設プラザかながわ
- 低圧電気取扱業務特別教育 (受講料: 8,000円、休憩を除く8時間講習) 3月7日(日) 会場: 横浜中央支部事務所
- 足場の組立て等作業従事者特別教育 (受講料: 7,000円、休憩を除く6時間講習) 4月4日(日)9:30~ 会場: ココファン横浜鶴見 4月11日(日)9:30~ 会場: 厚木商工会議所
- フルハーネス型安全帯使用作業特別教育 (受講料: 8,000円、休憩を除く6時間講習) 4月11日(日)9:30~ 会場: 厚木商工会議所

- 神奈川建設労連の講習 ※支部を通じ神奈川県連に申込みして下さい
- フルハーネス型安全帯 (墜落制止用器具) 使用作業特別教育 2月4日(木) 受講料8,000円
- 丸のこ取扱い作業従事者教育 2月10日(水) 受講料6,000円
- 木造建築物の組立て等作業主任者技能講習 2月16日(火)~17日(水) 受講料10,000円
- 木材加工用機械作業主任者技能講習 ※会場: 相模原支部事務所 3月20日(土)~21日(日) 受講料10,000円
- 玉掛け技能講習 ※実技会場: PEO建機教習センター 3月10日(水)11日(木)12日(金) 受講料28,000円 (資格保持者24,000円)
- 車輻系建設機械の運転技能講習 ※実技会場: PEO建機教習センター 3月1日(月)2日(火) 受講料45,000円
- 建築大工技能検定学科予備講習 2月2日(火)5日(金) 受講料2,000円

## CCUS現場運用スタート



中西技術対策部長が自身の経営する(有)ナカニシ建設の技能者として、元請工事のCCUS就業履歴登録の現場運用を開始しました。

その他の提携講習機関  
IH技術教習所 コマツ教習所 PEO建機教習センター (旧: 日立建機教習センター) エスアールエス相模原教習センター 日建学院 総合資格学院 技術技能講習センター (New!) 等、詳細は各支部窓口にお問い合わせください。

申込み、問合せは所属支部事務所へ  
☆写真2枚(縦3cm×横2.4cm)必要  
☆公的機関の発行した身分証明書で氏名・住所・生年月日の確認をします  
☆日程変更や中止になる場合もありますのでご注意ください  
☆掲載した講習は、すべて青年部マル得援助金の対象です  
☆無断欠席、当日のキャンセルによる受講料の返還には応じかねます  
※作業主任者講習、職長・安責教育、準備講座、JW-CAD等には雇用保険・一人親方労災保険加入者は保険番号の記入と加入証のコピーの添付が必要です。

「想像すること」を大切にしたい  
講演中に安田さんは「想像してみてください」と何度も私たちに投げかけました。今、「想像する力」が弱まっているかもしれない。少し立ち止まり、現場で何が起きているのか、そこにどんな困難があるのか、想像することが、分断から共生への道につながると思えました。